

読むこと：説明的な文章(低学年)

Step 1 単元・教材の決定

1年：くらべて読もう
「どうぶつの赤ちゃん」
2年：だじな言葉に気をつけて読み、
分かったことを知らせよう
「おにごっこ」

1月	21	こえに 出して よもう ききたいな、ともだちの はなし	2	1月	21	ねこのこ/おとのはなびら/ はんたいことば	2
書2		たのしいな、ことばあそび たぬきの 糸車	8	書2		にたいみのことば、はんたいのいみのことば かん字の広場⑤	2
		かたかなの かたち ことばを 見つけよう	3 6			ようすをあらわすことば 見たこと、かんじたこと	4 6
2月	23	どうぶつの赤ちゃん	1	書2	0	カンジーはかせの大はつめい おにごっこ	12
書2		いい こと いっぱい、一年生	10	書2		・【じょうほう】本でのしらべ方 ことばを楽しもう	1
3月	23	これは、なんでしょう	4			楽しかったよ、二年生	8
書2		ずうっと、ずっと、大すきだよ にている かん字	8 3	3月	25	スーホの白い馬 すてきなところをつたえよう	14 12
		予備	9	書2		予備	11
2学期計	67		67	3学期計	76		76

※ 領域をそろえるため、2年生の教材を移動しました。

Step 2 単元目標や指導事項の確認

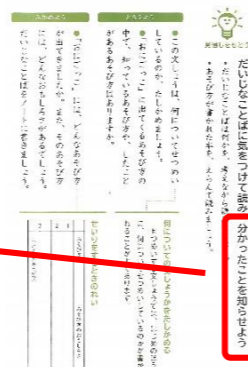
① 単元名等から単元で身に付けさせたい力を明確にもつ。

説明的な文章(1・2年)

1年：時間的な順序を考えて、**比べて読む力**

2年：事柄の順序を考えて、大事な言葉や文を生かして**説明する力**

【国語教科書(光村図書)】



【学習指導要領解説「国語編」】

第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
<p>◎時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。(思C(1)ア)</p> <p>◎文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(思C(1)ウ)</p>	<p>◎時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。(思C(1)ア)</p> <p>◎文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(思C(1)ウ)</p>	<p>◎時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。(思C(1)ア)</p> <p>◎文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(思C(1)ウ)</p>

◎2年の指導目標：指導書

◎文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(思C(1)ウ)

◎文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。(思C(1)カ)

Step 3 単元を通した言語活動の設定

1年：どうぶつの赤ちゃん図鑑を作る。

2年：おすすめの遊び図鑑を作る。

両学年共通の言語活動

分かりやすい図鑑を作って
図書室にならべよう。

1年：「どうぶつの赤ちゃん」図鑑
2年：「おすすめの遊び」図鑑

Step 4 単元計画の実際

1・2年複式「読むこと(説明的な文章)」単元計画

1年

～くらべて読もう～

2年

～大事な言葉に気をつけて読み、

分かったことを知らせよう～

「どうぶつの赤ちゃん」

「おにごっこ」

学習活動	学習活動
1 ゴールの活動をイメージ 「どうぶつの赤ちゃん図鑑」 分かりやすい図鑑をつくって図書室にならべよう。	1 ゴールの活動をイメージ 「おすすめの遊び図鑑」 分かりやすい図鑑をつくって図書室にならべよう。
・動物の赤ちゃん図鑑を作る。 どうすれば どうぶつの赤ちゃんを くらべることができるのだろうか。	・図鑑を作って説明する。 どうすれば 自分の好きな遊びをう まく説明することができるだろうか。
2 学習計画	2 学習計画
① よりよい図鑑にするために何を書けばよいか教材文から学ぶ。 ② 自分で図鑑を作成する。 ③ 紹介(説明)する。	
3 教材文「どうぶつの赤ちゃん」から 学ぶ。(読み取る) 【文章構成】 「問い」 ・生まれたばかりの様子 ・大きくなるようす	3 教材文「おにごっこ」から学 ぶ。(読み取る) 【文章構成】 「問い」 「遊び方とそのよさの説明」 「まとめ」
4 生まれたばかりの様子 ・しまうま ・ライオン	4 おにごっこ①で読み取り 方を学ぶ。(一斉学習)
5 大きくなるようす ・しまうま ・ライオン	5～6 おにごっこ②③④を読み 取る。(自由進度学習)
6 カンガルーと比べる。	
7～9 「どうぶつの赤ちゃん」図 鑑を作る。	7～9 「おすすめの遊び」図鑑を作 る。
10 作成した図鑑を紹介し、 図書室にならべる。	10 作成した図鑑を使って遊 び方を説明し、図書室にな らべる。
分かりやすい図鑑をつくって図書室にならべよう。 1年生：「どうぶつの赤ちゃん」図鑑 2年生：「おすすめの遊び」図鑑	

比べて読みたい
(必要感)

比べて読むと分かりやすいな
(実感)

比べて読めるよ
(達成感)

分かったことを
したい(必要感)

大事な言葉や文に気をつけると
分かりやすいな(実感)

大事な言葉や文を生かして
説明できるよ(達成感)

必要性

自律性

関係性

有用性

時間的な順序を考えて、
比べて読む力

事柄の順序を考えて、大事な言葉や文
を生かして説明する力

Step 5 1 単位時間の実際

本時 (第1学年 : 4/10)

本時 (第2学年 : 4/10)

(1) 目標

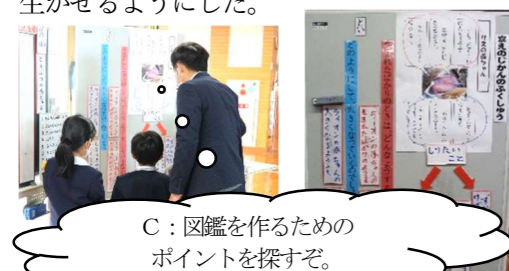
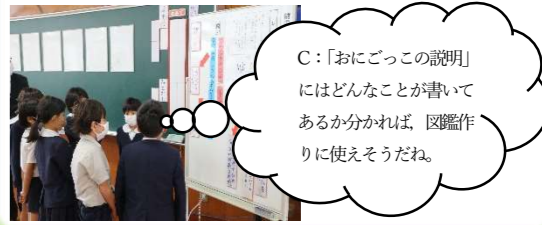
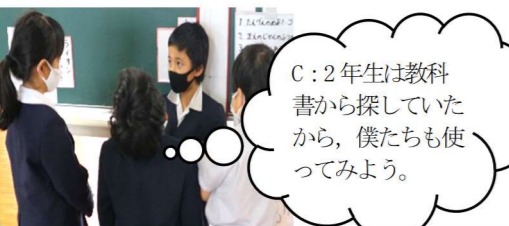
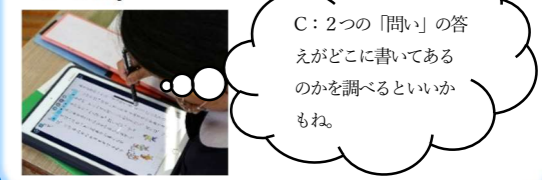
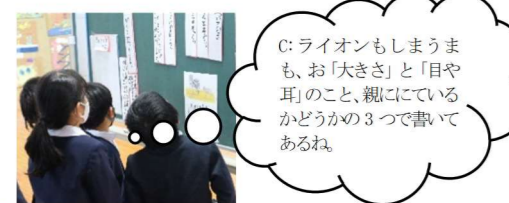
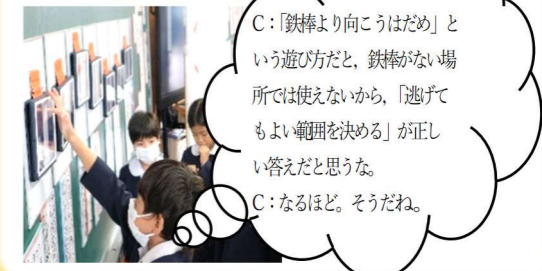

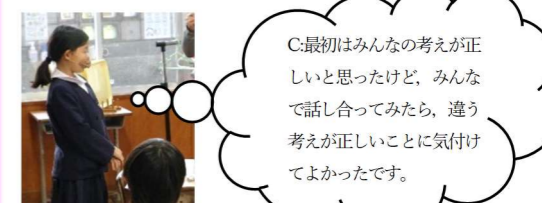
○ ライオンとしましまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子にはどのようなことが書かれているか読み取り、図鑑づくりに生かすことができる。

○ 第2・第3段落にはどのようなことが書かれているか読み取り、図鑑づくりに生かすことができる。

(2) 指導に当たって

つかむ段階では、前時の振り返りを行うことで、前時とのつながりや本時の学習の流れ、本時の学習のポイントを確認させたい。見通す段階では、ガイドを中心に自分たちでめあてを導き出し、主体的に問題解決に取り組んでいこうとする雰囲気大切にしたい。練り上げの段階では、読み取ったことについてガイドを中心に話し合わせ、図鑑づくりのヒントを探していく活動を行い、まとめへとつなげる。まとめる段階では、見つけた3つの観点や大切な言葉を基に自分たちでまとめができるようにしたい。また、本時で学習したことを生かして図鑑を作ってみたり、次の段落でも同じことが書いてあるか調べてみたりする。振り返りの場面では、異学年の交流を図り、本時でどのようなことに気付いたのか、どのように考えが変容したのかを子供に実感させられるようにしたい。

(3) 実際 ※ 必要性: □ 自律性: □ 関係性: □ 有用性: □ あ: 子供の主体的な学習 い: 同学年の学び合い う: 異学年の学び合い え: 積極的な個別対応

指導上の留意点	主な学習活動 (第1学年)	過程	位置/時間	過程	主な学習活動 (第2学年)	指導上の留意点
<p>あ 本時とのつながりを意識できるように前時までの学習の振り返りを行い、本時の学習に生かせるようにした。</p>  <p>C: 図鑑を作るためのポイントを探そう。</p>	<p>1 単元めあてとゴールの確認</p> <p>2 前時の復習</p> <p>「問い」「生まれたばかりの様子」「大きくなる様子」の三つのまとまりに分かれていることが分かりました。</p> <p>「生まれたばかりの様子」と「大きくなる様子」の二つを聞いていました。</p> <p>3 学習問題(本時の学習)の確認</p> <p>2・4場面: 生まれたばかりの様子</p>	つかむ・見通す	10	つかむ・見通す	<p>1 単元めあてと単元のゴールを確認</p> <p>2 前時の復習</p> <p>「問い」「おにごっこについて」「まとめ」の三つのまとまりに分かれていることが分かりました。</p> <p>「どんな遊び方があるのか」「なぜそのような遊びをするのか」を聞いていました。</p> <p>3 学習問題(本時の学習)確認</p> <p>2の段落: 1つ目のおにごっこの説明</p>	<p>あ 本時の学習が単元のゴールの活動の何につながるのかを意識させ、めあてへとつなげるようにした。</p>  <p>C: 「おにごっこの説明」にはどんなことが書いてあるか分かれば、図鑑づくりに使えそうだね。</p>
<p>う 解決の見通しが立たない時は、異学年がどのような活動で解決していくか確認し、自分たちの活動に生かせるようにさせた。</p>  <p>C: 2年生は教科書から探していたから、僕たちも使ってみよう。</p>	<p>4 気付いたことの話合い</p> <p>・ 同じことが書いてありそう。</p> <p>5 めあての設定</p> <p>「生まれたばかりのようす」には、どんなことが書いてあるだろうか。</p> <p>6 解決の見通し</p> <p>・ 教科書に出てくるライオンの赤ちゃんとしましまの赤ちゃんを比べてみる。</p> <p>・ 同じ言葉を見つける。</p>	調べる	20	調べる	<p>え 何の活動をするのかわからない子供には、読み取りのポイントとなる「問い」の言葉を振り返らせ、それに対する答えを見つけさせた。</p>  <p>C: 2つの「問い」の答えがどこに書いてあるのかを調べるといいかもね。</p>	
<p>い 全体で確認するときには、掲示してある資料に線を引かせ、視覚的に比べられるようにしたり、そこに書いてあることが何なのかを話し合わせたりすることで、共通点に気付くことができるようにした。</p>  <p>C: ライオンもしましまも、「大きさ」と「目や耳」のこと、親に似ているかどうかの3つで書いてあるね。</p>	<p>7 自力解決</p> <p>私はライオンの赤ちゃんを調べてみよう。</p> <p>何が書いてあるか比べてみるとわかりやすそう。</p> <p>8 考えの共有</p> <p>同じ言葉を見つければ比べやすいね。</p> <p>「大きさ」「目や耳」「親と似ているかどうか」の3つのポイントでくらべて書いてありました。</p>	練り上げる		練り上げる	<p>い ロイロノートに取り込んだ本文に線を引き、掲示させることで、「問い」に対する「答え」はどこになるのかを発表させ、友達の考えと比較しながら話し合いができるようにした。</p>  <p>C: 「鉄棒より向こうはだめ」という遊び方だと、鉄棒がない場所では使えないから、「逃げる」もよい範囲を決める」が正しい答えだと思うな。</p> <p>C: なるほど。そうだね。</p>	
<p>い 本時でわかった「図鑑作りのポイント」についての自己の変容をとらえて振り返りをさせた。</p>  <p>C: 生まれたときの様子を何でも書くのではなく、比べられるように同じ内容を書くことが大切だとわかりました。</p>	<p>9 学習のまとめ</p> <p>「大きさ」「目や耳」「おやとに似ているかどうか」の3つのポイントでくらべて書いてあった。</p> <p>10 習熟</p> <p>学習したことを生かして、ライオンとしましまの生まれたばかりの様子を図鑑を書いてみる。</p> <p>11 振り返り・交流</p> <p>生まれたときの様子を何でも書くのではなく、比べられるように同じ内容を書くことが大切だとわかりました。生まれたばかりの様子を図鑑ができました。</p>	生かす・まとめる	15	生かす・まとめる	<p>い 自己の変容を肯定的に捉えさせるために、振り返り際には、最終的な自分の考えと自己の変容の要因に着目して振り返りをさせる。</p>  <p>C: 最初はみんなの考えが正しいと思ったけど、みんなと話し合ってみたら、違う考えが正しいことに気付いてよかったです。</p>	